



緑とひろばは中野の宝 2019.4.6 発行
平和の森公園を守ろう!

草地広場と樹木を守る「変更案」

平和の森公園は「だれでもいつでも自由に使える公園」です。長年の住民運動を経て旧中野刑務所跡地に、住民と区議会と区が一体となってつくった「みどりの広場と避難場所」です。1985年（昭和60年）に開園されました。ところが、4年前、前区長が突然、この公園をスポーツ公園にする計画を発表しました。区・区議会は、この計画の見直しを求める区民からの多数の意見を聴かず、第一期工事を強行してしまいました。長年かけて育った樹木が伐採され、もはや「森」とは言えない状態になっています。

原っぱ（草地広場）は守りたい!



西武新宿線「沼袋駅」南口から
徒歩5分



しかし、昨年6月の区長選で事態は一変しました。『草地広場は残す』ことなどを公約に掲げた酒井区長が当選し、第二期工事見直しの検討が始まりました。そして、区の変更案が発表されたのです。区長も参加した2回にわたって行われた「平和の森公園再整備を語る会」や、区民からの337通の意見など区民参加で見直され（詳細は裏面の変更案を参照ください）、3月15日、中野区議会に提案されました。ところが、この案に対し、自民党・公明党はまともな反論もしないまま、反対し、わずか1票差で否決されました。（下記参照）

草地広場を守る新区長による「変更案」に

賛成 19名	立憲民主、共産党、都民ファースト・無所属の会、無所属
反対 20名	自民党、公明党
退席・棄権 1名	無所属 (議員定数42名中1名欠員、議長1名)

「草地広場を守りたい」は、前区長の中から区民の大多数の声!

区民の当たり前前の願いが実現する区議会に変えましょう!

保育園・児童館・サンプラザなどの願い実現のためにも

平和の森公園の二の舞を繰り返さないためにも

会の運営は募金で行っています

★ご協力お願いします★

ゆうちょ銀行 口座10180-72339671

緑とひろばの平和の森公園を守る会

代表世話人 杉 英夫

緑とひろばの平和の森公園を守る会

代表世話人 杉 英夫 中野区野方 2-4-12

問い合わせ 090-7247-0448 (根岸)

<http://peace-woods-park.society.ne.jp/>

「中野一緑とひろばの平和の森公園を守る会」で検索
 ツイッター #平和の森公園で検索

